

全国に向けて秋田・田沢湖の春をお伝えします

No.7 春号

2004ねん3がつ

発行:山のはちみつ屋
(有)ビースケップ

山のはちみつ屋新聞

みなさま、お元気でお過ごしですか?

さあ、待ちに待った春がやってきました! 春は私たちの季節です。

花たちの香りに誘われて野山を舞い踊る季節です!!

山のはちみつ屋新聞オフ号は春の香りいっぱいでお届けします! お楽しみに!

山のこちそう

春の山菜

あれや
これや

秋田の春を代表する
山菜をご紹介

・ふきのとう

北国の山里に春を告げるふきのとう。この辺では「ばっけ」とか「ばっけや」と呼びます。ほろ苦さがあくまでひろがると...つへん!! 春の香りは秋田の春の味覚です。

・ひでこ(シオデ)

ひでこ節という民謡があるほど、有名で美味しい山菜。野生のアスパラガスともいわれ、味も香りもアスパラガスにそっくり!

おひたしや和え物などひでこさんの料理は幅広い!

・ほんなん(ヨブスマリウ)

さわやかな香りとほどよいほろ苦さで人気の山菜。シャキシャキとした歯ごたえがある。茎は中が空洞で、折るときに音から「ほんなん」とか「ほんなん」などとよばれます。



一面緑の草原で
見つけたのは
これだ!



ほんなんって
こんな感じ

はちみつ新聞取材班が行く!!

ここらへんの
今が旬...

ダーツの旅



武家屋敷の
桜いいねえ

お花見

おいしいヘルシー
はちみつクリッキング

～はちみつドレッシングの作り方～

油と酢とどちらもなじみがいいはちみつ。ドレッシングをレモン汁とオイルだけで作ると、酸っぱさや油っぽさでカドが立ってしまい、なんだか口臭にまとまりがない感じ...でもそれにはちみつをプラスすれば甘みが加わり、全体をまろやかしてくれます。



材料 (2人分)
はちみつ 小さじ2、レモン汁 大さじ2
オリーブ油 大さじ6、塩 少々、コショウ 少々

＜作り方＞

- ボウルに、はちみつ、レモン汁、塩、コショウを入れ、よく混ぜ合わせる
- オリーブ油を少しずつ混ぜながら加えていく
- お好みのお野菜にかけて召し上がってください

くつろぎ空間 はちみつ屋さんのお菓子工房 の建設中!



私たち山のはちみつ屋のまわりは、緑の山々が連なり、まさに大自然の中のお店です。たくさんの方が田沢湖を訪れて、はちみつ屋さんにもたくさんの方が立ち寄ってくださいます。

せっかくのこの大自然…この空気を満喫できるくつろぎスペースがあれば…いいよね～♪ はちごろうはほわわ～んとそんなことを考えていました…さて、思い立ったら即実行！これがはちごろう流！

さっそく冬の間に行動を開始しました。現在のはちみつ屋のお店のスケとなりに『はちみつ屋さんのお菓子工房』なるものを建設中！

春4月末頃のOPENを目指しています。はちみつをたっぷり使ったオイシイお菓子と薰り高いコーヒーでホッとするくつろげる空間にしたいと思っています。

さてさて、建設中のお菓子工房をちょっと偵察…♪

はちみつ屋のオープンスタッフです

三角屋根のカワイイ外観…中に入ると秋田駒ヶ岳が一望できる大きな窓…なかなかいい感じです。ちょとわくわくもしかしたら近い将来、全国のお客様にもはちみつたっぷりのオイシイお菓子をご紹介できる日がくるかも??と期待に胸をふくらませているのです。そんなお菓子工房のスタッフとして今、商品開発に日夜奮闘中の2人をご紹介しちゃいます。彼女たちの感性がオイシイはちみつのお菓子となってたくさんの幸せを運んでくれるのを私たちスタッフも楽しみにしてま～す♪



吉良佳子

福田京子



2代目ブン太誕生 ☆☆ —はちみつ屋のニューフェイスです—

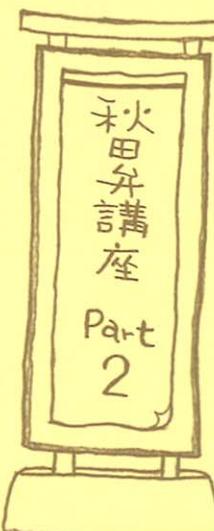
初代ブン太が昨年の秋、大きな夢を抱いて、はちみつ屋を卒立って行きました。長年、皆さまに可愛がっていただき、本当にありがとうございました。そこで…2代目ブン太として新しく仲間になりました。

『西村誠志』です。この春からミツバチのお世話を1から勉強してがんばっています！

オイシイはちみつがいっぱい採れるように一生懸命がんばります。
よろしくお願ひいたします
新・ブン太



ミツバチ 2代目 ブン太



#6号の秋田弁講座 Part 1には、秋田出身のお客様から「なつかしかった」なんてウレシイお便りをいただきました。

今回はPart 2ということで、秋田弁に関するあるウワサについて徹底検証！してみたいと思います。

こんなウワサ…秋田弁には『おじいさん』がやたらといっぱい登場するらしい…ウソ?ホント?

ウワサの真相を探るべく、はちみつ新聞調査隊が出動し、調査を開始！

そこでわかった！ まずは地元の人たちの会話を聞いてみた…

秋田美人A: 「天気いいな、いがったなあ。こうなれば春来たなあ」

秋田美人B: 「んだあ。なんと きやんど（まへで ほんほんじい）」

同じく A: 「長くなつた、まいではば、笑われるなあ」

同じく B: 「あらな、えの中さばりいたば肥えで…まれ！パンパンじい！」

ははははは

この会話がわかるアナタは秋田県人またはかなりの上級者！ 同じく A: 「長革化なんか（はいてたら笑われるねえ）」

おからないアナタのために通解です。同じく B: 「あらな、えの中さばりいたば肥えで…まれ！パンパンじい！」

ははははは

この会話の微妙なニュアンスを表現するのは、かなりムズカシイです。

難易度 Dです。

この会話の結果、ウワサの「おじいさん」は他にもいろいろあることがわかりました。例えは、「のどがへらへらじい、手がガサガサじい」、

「革化がピンピンじい…どうやらこの「じい」というコトバ、おじいさんではなくて何かの状態をあらわす時に使うようです。

この「～～じい」を完璧に使いこなせるようになら、アナタはかなりの上級者！でもこれこそ難易度高～い…かも？？

紹
編

集

後

言
記

はちみつが大好きな方、はちみつを使った料理
プロポリスやローヤルゼリーで元気になった方…

皆さまからのお便りお待ちしております！ どうぞお寄せください。

山のはちみつ屋新聞 #7号
いかがでしたか？ 春の香り、感じただけならウレシイです。（はちごろう）

：ダーツの旅！これからも秋田県のイイところ。
：いいばい紹介できたらいいなっと思つます。

山のはちみつ屋(有)ビー・スケップ Bee-Skep
〒014-1201 秋田県仙北郡田沢湖町生保内石神163-3
Tel. 0187-43-3838 Fax 0187-43-3098
<http://www.ntl63.ne.jp/bee/index.htm> e-mail bee@ntl63.ne.jp

これからもよろしくでーす！